

製品名: CMKLR1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00395**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 42 kDa; Observed MW: 42 kDa

抗原情報

遺伝子名	CMKLR1
別名	DEZ; RVER1; ChemR23; CHEMERINR
遺伝子 ID	1240
SwissProt ID	Q99788
免疫原	抗血清はヒト CMKLR1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 221-270

背景

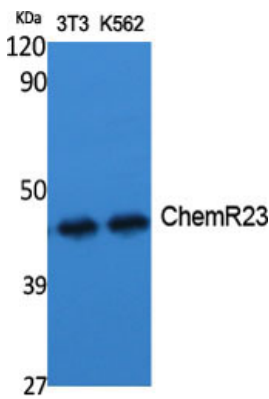
走化性アディポカインケメリン/RARRES2 およびオメガ 3 脂肪酸由来分子レゾルビン E1 の受容体。RARRES2 との相互作用により、SKY、MAPK1/3 (ERK1/2)、MAPK14/P38MAPK、PI3K などの細胞内シグナル伝達分子の活性化が誘導され、免疫応答の抑

制、脂肪形成および血管新生の促進といった多機能効果をもたらします。レゾルビン E1 は、MAPK1/3 (ERK1/2) および NF- κ B の活性化を抑制することで、マクロファージにおけるサイトカイン産生を抑制します。脂肪形成および脂肪細胞代謝を正に制御します。いくつかの SIV 株 (SIVMAC316、SIVMAC239、SIVMACL7E-FR、SIVSM62A) および主要な HIV-1 株 (92UG024-2) のコレセプターとして機能します。

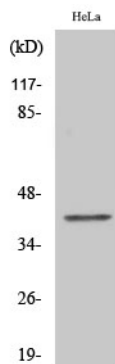
研究分野

シグナル伝達

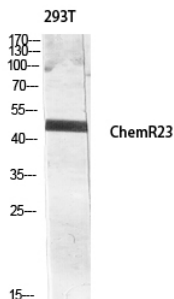
画像データ



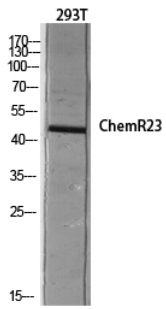
CMKLR1 抗体を使用したさまざまな溶解物中の CMKLR1 のウエスタン ブロット分析。



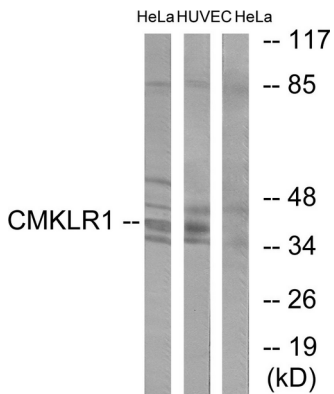
ChemR23 抗体を使用した COLO205 溶解物中の CMKLR1 のウエスタンブロット分析。



ChemR23 抗体を使用した 293T 溶解物中の CMKLR1 のウエスタン ブロット分析。



CMKLR1 抗体を使用した 293T 溶解物中の CMKLR1 のウェスタン プロット分析。



CMKLR1 抗体を用いた HeLa 細胞および HUVEC ライセート中の CMKLR1 のウェスタン プロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。